



# 第84期中間報告書

自 平成18年4月 1 日  
至 平成18年9月30日



**2006**  
Interim report

日産車体株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当社の平成18年度中間報告書をお届けするにあたり、上半期（平成18年4月1日から平成18年9月30日）の営業概況につきましてご報告申し上げます。

### 1. 経営方針

#### I 経営の基本方針

当社は、日産グループのLCV（ライト コマーシャル ビークル：小型商用車）であるキャラバンやエキスパート、小型バスのシビリアンをはじめ、エルグランド、セレナ、ウイングロード及び北米向け高級SUV（スポーツ ユーティリティ ビークル）インフィニティFXの乗用車など、開発から生産までを担う車両生産メーカーとして、日産グループ共通のビジョン「日産：人々の生活を豊かに」の実現に向け、「グローバルな環境変化に対応し、お客様に魅力ある質の高い製品とサービスをタイムリーに最少のコストでお届けすること」を経営の基本方針としております。

#### II 利益配分に関する基本方針

当社は、当期及び今後の業績などに対応して、安定した配当を継続的に行うことを基本としております。また、内部留保につきましては、新車開発や生産性向上のための設備投資などに有効活用し、財務体質の充実・強化を進めてまいります。

## も く じ

株主の皆様へ	1
1. 経営方針	1
2. 経営成績及び財政状態	2
中間貸借対照表	4
中間損益計算書	5
中間株主資本等変動計算書	6
中間連結貸借対照表	8
中間連結損益計算書	9
中間連結株主資本等変動計算書	10
株式の状況	12
役員、会社の概要	13

### Ⅲ 中長期的な会社の経営戦略

当社は、日産自動車株式会社の「日産バリューアップ」に呼応した新たな中期経営計画「バリューアップNS」を2005年4月よりスタートさせました。中期目標として「2007年度末には、日産のグローバル戦略のもと、品質・コスト・スピードが日産グループ・トップレベルとなり、海外展開支援も行える実力を持つこと」を掲げ、品質を基軸とした企業基盤の再構築を最重点に取り組んでまいります。

具体的には、開発から生産準備及び生産までの技術力のより一層の強化と、より柔軟で効率的な多車種変量生産体制の構築に取り組むことで、お客様、株主様、取引先、地域社会、従業員などそれぞれのステークホルダーの信頼感を高め、企業価値の向上を図ってまいります。

## 2. 経営成績及び財政状態

### I 当中間期の概況

当中間期におけるわが国経済は、設備投資の増加などにより堅調な推移となりましたが、個人消費や輸出は横ばいとなり、また公共投資も低調に推移するなど、総じて緩やかな景気回復となりました。

このような経済情勢の下、当社の売上台数は、昨年11月にモデルチェンジした「ウイングロード」は増加したものの、本年1月に日産自動車九州工場へ生産工順を移管した「ADバン」の減少や「エルグランド」の販売が伸び悩んだことなどにより、前年同期比19.8%減の150,471台となりました。その結果、売上高につき

ましても同19.1%減の2,542億円となりました。

損益面では、原価低減や生産性向上による利益増はあるものの、売上台数の減少により、営業利益は前年同期比63.7%減の42億円、経常利益は同じく64.7%減の40億円、また、中間純利益は同じく73.2%減の23億円となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき4円とさせていただきますと存じます。

### II 通期の見通し

今後の経済環境につきましては、企業収益の好調さが持続していることから、景気回復が続くと見込まれるものの、原油価格の上昇など不安材料もあり、先行きは不透明な状況が続くものと思われまます。

このような経済情勢を踏まえ、通期の業績見通しといたしましては、売上高5,890億円、経常利益232億円、当期純利益131億円を見込んでおります。

なお、期末配当金につきましては、1株につき4円とさせていただきますと予定であります。

取締役社長

高木 茂

## 中間貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)	<b>(196,643)</b>	(負債の部)	<b>( 98,648)</b>
流動資産	<b>123,735</b>	流動負債	<b>95,365</b>
現金及び預金	14	支払手形	612
受取手形	94	買掛金	73,299
売掛金	78,891	短期借入金	2,275
原材料	1,256	未払金	809
仕掛品	5,853	未払費用	7,882
貯蔵品	251	未払法人税等	1,707
短期貸付金	6,840	従業員預り金	6,738
未収入金	8,163	製品保証引当金	961
預け金	19,251	その他	1,079
繰延税金資産	2,943	固定負債	<b>3,283</b>
その他	174	退職給付引当金	1,629
固定資産	<b>72,908</b>	役員退職慰労引当金	84
有形固定資産	<b>66,923</b>	製品保証引当金	1,545
建物	17,738	その他	24
構築物	2,005		
機械及び装置	20,549	(純資産の部)	<b>( 97,995)</b>
車両運搬具	603	株主資本	<b>97,790</b>
工具・器具及び備品	7,461	資本金	<b>7,904</b>
土地	16,973	資本剰余金	<b>8,317</b>
建設仮勘定	1,591	資本準備金	8,317
無形固定資産	<b>1,767</b>	利益剰余金	<b>82,601</b>
借地権	5	利益準備金	1,976
ソフトウェア	1,749	その他利益剰余金	80,625
施設利用権	13	資産買換え益積立金	4,510
投資その他の資産	<b>4,216</b>	別途積立金	22,848
投資有価証券	1,369	繰越利益剰余金	53,266
子会社株式	1,603	自己株式	<b>△1,032</b>
長期貸付金	5	評価・換算差額等	<b>204</b>
長期前払費用	24	その他有価証券評価差額金	204
繰延税金資産	1,097		
その他	197		
貸倒引当金	△ 81		
合 計	<b>196,643</b>	合 計	<b>196,643</b>

(注) 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間損益計算書

(自 平成18年4月1日  
至 平成18年9月30日)

科 目	金 額
	百万円
売上高	254,284
売上原価	245,485
売上総利益	8,798
販売費及び一般管理費	4,565
営業利益	<b>4,233</b>
営業外収益	
受取利息及び配当金	30
その他	451
計	482
営業外費用	
支払利息	18
退職給付会計基準変更時差異	352
その他	252
計	623
経常利益	<b>4,092</b>
特別利益	
固定資産売却益	12
計	12
特別損失	
固定資産除却損	116
その他	0
計	117
税引前中間純利益	<b>3,987</b>
法人税、住民税及び事業税	1,615
法人税等調整額	35
中間純利益	<b>2,335</b>

(注) 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 第84期中間配当に関する取締役会決議ご通知について

平成18年10月26日開催の取締役会において、第84期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)中間配当に関し、下記のとおり決議いたしました。

#### 記

当社定款第43条の規定に基づき、平成18年9月30日の最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主又は登録質権者に対し、次のとおり中間配当金を支払う。

1. 中間配当金 1株につき4円00銭
2. 支払請求権の効力発生日並びに支払開始日 平成18年12月1日

## 中間株主資本等変動計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

(単位：百万円)

	株 主			
	資本金	資本剰余金	利 益	
		資本準備金	利益準備金	そ の 他
			資産買換 差益積立金	
平成18年3月31日残高	7,904	8,317	1,976	5,691
中間会計期間中の変動額				
定時株主総会決議に基づく利益処分				
資産買換差益積立金の積立				157
資産買換差益積立金の取崩				△1,232
剰余金の配当				
税法上の資産買換差益積立金の取崩				△ 105
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	△1,180
平成18年9月30日残高	7,904	8,317	1,976	4,510

(注) 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

資 本					評価換算差額等	純資産合計
剰 余 金		利益剰余金 合計	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
利 益 剰 余 金						
別途積立金	繰越利益 剰余金					
22,848	50,530	81,045	△1,046	96,221	314	96,535
	△ 157	-		-		-
	1,232	-		-		-
	△ 776	△ 776		△ 776		△ 776
	105	-		-		-
	2,335	2,335		2,335		2,335
		-	△ 1	△ 1		△ 1
	△ 3	△ 3	15	12		12
					△ 110	△ 110
-	2,736	1,556	13	1,569	△ 110	1,459
22,848	53,266	82,601	△1,032	97,790	204	97,995

## 中間連結貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)	<b>(204,705)</b>	(負債の部)	<b>(102,313)</b>
流動資産	<b>118,246</b>	流動負債	<b>96,180</b>
現金及び預金	1,059	支払手形及び買掛金	73,281
受取手形及び売掛金	81,818	未払費用	10,595
たな卸資産	8,849	未払法人税等	1,935
未収入金	3,386	諸預り金	7,076
預け金	19,251	製品保証引当金	961
繰延税金資産	3,490	その他	2,329
その他	397	固定負債	<b>6,132</b>
貸倒引当金	△ 7	退職給付引当金	4,391
固定資産	<b>86,459</b>	役員退職慰労引当金	171
有形固定資産	<b>80,005</b>	製品保証引当金	1,545
建物及び構築物	22,096	その他	24
機械装置及び運搬具	27,248		
工具器具及び備品	10,250	(純資産の部)	<b>(102,392)</b>
土地	18,394	株主資本	<b>101,633</b>
建設仮勘定	2,014	資本金	7,904
無形固定資産	<b>1,814</b>	資本剰余金	8,317
投資その他の資産	<b>4,640</b>	利益剰余金	86,444
投資有価証券	1,395	自己株式	△1,032
繰延税金資産	2,654	評価・換算差額等	<b>204</b>
その他	677	その他有価証券評価差額金	204
貸倒引当金	△ 87	少数株主持分	<b>554</b>
合計	<b>204,705</b>	合計	<b>204,705</b>

(注) 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書

(自平成18年4月1日  
至平成18年9月30日)

科 目	金 額
	百万円
売上高	261,794
売上原価	251,390
売上総利益	10,403
販売費及び一般管理費	5,455
営業利益	<b>4,948</b>
営業外収益	
受取利息及び配当金	23
その他	203
計	227
営業外費用	
支払利息	16
退職給付会計基準変更時差異	374
その他	172
計	563
経常利益	<b>4,611</b>
特別利益	12
特別損失	127
税金等調整前中間純利益	<b>4,496</b>
法人税、住民税及び事業税	1,963
法人税等調整額	△ 93
少数株主利益	3
中間純利益	<b>2,624</b>

(注) 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書 (自 平成18年4月1日  
至 平成18年9月30日)

(単位：百万円)

	株 主		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金
平成18年3月31日残高	7,904	8,317	84,599
中間連結会計期間中の変動額			
剰余金の配当(注2)			△ 776
中間純利益			2,624
自己株式の取得			
自己株式の処分			△ 3
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)			
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	1,844
平成18年9月30日残高	7,904	8,317	86,444

資 本	自己株式	株主資本 合計	評価換算差額等	少数株主 持分	純資産合計
			その他 有価証券 評価差額金		
△1,046		99,775	315	551	100,641
		△ 776			△ 776
		2,624			2,624
△ 1	△ 1				△ 1
15	12				12
			△ 110	3	△ 107
13	1,858	△ 110		3	1,750
△1,032		101,633	204	554	102,392

- (注) 1. 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 株式の状況

1. 発行可能株式総数 400,000,000株  
 2. 発行済株式総数 157,239,691株  
 3. 当上半期末株主総数 7,658名  
 (前期末比167名増)  
 4. 大株主

株主名	持株数	議決権比率
	千株	%
日産自動車株式会社	66,936	43.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	9,042	5.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	8,091	5.2
資産管理サービス信託銀行株式会社	5,399	3.5
パークレイズ・グローバル・インベスターズ信託銀行株式会社	3,231	2.1
第一生命保険相互会社	2,801	1.8
日産車体取引先持株会	2,522	1.6
メロソバンク	2,520	1.6
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	1,795	1.2
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	1,660	1.1

- (注) 1. 株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 上記のほか、当社が所有する自己株式が1,949千株あります。

## 5. 所有者別分布状況

所有者区分	株主数	株主総数に対する割合	株式数	発行済株式総数に対する割合
	名	%	株	%
政府・地方公共団体	1	0.0	137	0.0
金融機関	63	0.8	37,810,387	24.0
証券会社	49	0.6	1,390,340	0.9
その他国内法人	191	2.5	75,394,160	48.0
外国人	243	3.2	20,566,873	13.1
個人・その他	7,111	92.9	22,077,794	14.0
合計	7,658	100.0	157,239,691	100.0

## 役員

役職名	氏名
取締役会長	大久保宣夫
取締役社長	高木茂
取締役	竹部輝男
取締役	伊藤彰敏
取締役	蛸島眞夫
監査役(常勤)	竜田健志
監査役(常勤)	石原忠志
監査役	大葉直
監査役	竹下宏之

(注) 監査役 竜田 健及び石原忠志並びに竹下宏之は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人 新日本監査法人

## 会社の概要

商号 日産車体株式会社  
 創業 昭和16年7月1日  
 創立 昭和24年4月1日  
 資本金 7,904,951,279円  
 従業員数 4,215名(平成18年9月末)  
 事業所

本社 神奈川県平塚市天沼10番1号(〒254-8610)  
 電話0463(21)8001

東京事務所 東京都中央区銀座六丁目16番9号(〒104-0061)  
 ビルネット館一(7階)  
 電話03(3543)1359

開発部門 テクノセンター 神奈川県平塚市大神2909番地(〒254-0012)  
 電話0463(21)8305

秦野事業所 神奈川県秦野市堀山下233番地(〒259-1304)  
 電話0463(87)2972

追浜分室 神奈川県横須賀市夏島町1番地(〒237-0061)  
 (日産自動車船造工場内) 電話0468(67)5241

栃木分室 栃木県河内郡上三川町上蒲生2500番地(〒329-0617)  
 (日産自動車栃木工場内) 電話0285(56)1574

生産部門 湘南工場 神奈川県平塚市天沼10番1号(〒254-8610)  
 電話0463(21)8108

京都分室 京都府宇治市大久保町西ノ端1番地1(〒611-8523)  
 電話0774(46)7287



## 株 主 メ モ

- 事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 剰余金の期末  
配当の基準日** 毎年3月31日  
なお中間配当を実施するときの  
基準日は9月30日
- 定時株主総会** 毎年6月
- 定時株主総会  
の基準日** 毎年3月31日
- 株主名簿管理人** 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社
- 同事務取扱所** 〒168-0063  
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
(電話照会先) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
- 同 取 次 所** 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店  
日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
- 株式取扱手数料** 1) 名義書換 無料  
2) 新券交付 1枚につき210円  
(消費税額を含む)
- 公告の方法** 電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。  
(<http://www.nissan-shatai.co.jp>)  
ただし、電子公告によることができない事  
故その他やむを得ない事由が生じた場合  
は、日本経済新聞に掲載いたします。

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込  
指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信  
託銀行のフリーダイヤル又はホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付:自動音声案内)
- ホームページアドレス  
[http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

---

商 号 日産車体株式会社  
英文社名 NISSAN SHATAI CO., LTD.